

中学部夏期合宿・短期集中ゼミ

2017 Summer!



中3 ハイレベル合宿

夏期合宿を振り返って

王子教室 K. A

この夏期合宿は、教室の外のライバルを見つける良い機会でした。毎朝の早朝テストで、のハイレベルな人達と競い合ったおかげで、他教室のライバルを見つけることができました。ここで出会えたライバルからは、合宿中では終わらず、これからも良い影響をもらえらると思います。

授業でやったことをその日の夜、トレーニングルームでやり直すことでよく理解できていなかった内容が定着しました。そして最終日に迎えたファイナルテスト。この五日間で伸びた自信があったのですが、手ごたえはあまりありませんでした。しかし、問題が解けなくてこんなに悔しかったのは初めてでした。今まで数学は出来る人が解く問題だ、と半分あきらめていたのに比べてここまで悔しいのは成長で来たあかしだと思っています。

合宿から得たもの

川口教室 S. M

夜のトレーニングルームや、日々の授業の中

で先生にヒントをもらって解き方を考えることをしている、自分ひとりで解ける問題も出てきました。自分でヒントをもらわずに解けた時はとても達成感があることを知り、もっと解きたいという意欲が自分の中に生まれたと思います。

一緒に受検気を乗り越えていく仲間だからこそ、チームとなり、高め合って「WIN-WIN」の関係築いて、自分も仲間も成長して、結果が良くなると思います。

合宿を振り返って

稲毛教室 K. H

合宿の夜はトレーニングルームで、私も早く起きれば朝もトレーニングルームでした。最初は寝たかったので、みんなが五時半といった時は乗り気ではありませんでしたが、次の日からもっと早く起きようと自分で思うことができるようになりました。

合宿を振り返って

土気教室 I. R

合宿で学んだことの一つは、レベル別特訓で

す。授業の初めに毎回チェックテストをやることで自分のレベルに合った授業を受けることができました。また、授業の中の問題演習でたくさん解くことで自分の弱点を見つけることもできました。

二つ目は、TCトレーニンググループです。長い時間を使ってその日の授業で見つけた自分の弱点を集中的に勉強することができました。担当の先生方が二人もいて、分からないところを気軽に質問でき、とても良かったです。

合宿

船橋教室 S・S

合宿の授業はテストの点数によって分かれたレベル別で行われる。自分は英語・数学で一回ずつ下のレベルの授業を受けることになってしまったが、今はその方がよかったと思える。自分の足りないところを補って基本をしっかり定着させた方が、応用に繋がると思うからだ。そのおかげで翌朝の早朝テストでは高得点を取れた。「勉強」という名のピラミッドのてっぺんに行くためにはその土台をしっかり固めないといけないことが分かった。

今回の合宿で、受験は独りではないことと、基本の大切さを学んだ。この先、たくさんの過去問や応用問題に出くわすと思う。そんな時、

個の合宿で学んだ二つの武器を携えて、果敢に立ち向かっていきたい。夢の第一志望に一步近づけたらいいと思う。

合宿で学んだこと

川口教室 O・J

受験に向けて、僕は変わらなければならぬ。変わるために、僕は何をするか。一番手っ取り早くて確実なのは、この合宿のことを思い出す事だ。どうしても勉強に集中できない時もあるかもしれない。そんな時は、

「何をしているんだ。合宿ではあんなに頑張っていたじゃないか。テールブルマツチや不得意特訓サバイバルなどの行事を、お前は一生懸命にやっていたじゃないか。あそこまで勉強に励み、楽しむことも出来るんだ。」

と自分に言い聞かせ、奮い立たせることができると思う。

合宿で学んだこと

大山教室 H・H

私はこの夏期合宿を通じて学んだこと、変わったことがたくさんあります。その一つが勉強の取り組み方です。毎日五時に起きて勉強をするなんて合宿前では考えられませんでした。五日間で昼間に眠くなることも少なくなりました。朝型習慣の大切さを知ることができたと思います。

合宿を通して成長出来たこと

王子教室 M・Y

合宿の「TCルーム」ではその日にやって分からなかった問題にもう一度取り組みました。そこで僕は、改めて「やり直し」の大切さを学びました。テストや模試は、その場で解く力も必要ですが、その問題を直すことはさらに必要です。復習することによって、より深く、より正しく理解することが出来ます。なので、僕は個の合宿が終わっても、「やり直し」を習慣づけたいと思います。

合宿中に僕の支えになってくれたのがチームの「仲間」の存在でした。ルームメイトには同じ教室の友達がいなかったもので、とても不安でしたが、すぐに仲良くなる事が出来ました。



互いに競い合い、支えあった仲間がいたからこそ、僕は合宿を乗り切ることが出来たのだと感じました。

合宿を通じて、僕は自分で成長できたと感じます。勉強面もそうですが、心身も向上しました。受験まであと約六ヶ月です。それを長いと感じるか、短いと感じるかは人によって変化しますが、夏が終わったらあつという間です。日々の生活も大きく変化してくると思います。なのでこれからは、受検生という自覚を持ちながら、今回の合宿で出会えた仲間と共に頑張っていきたいと思います。

合宿を振り返って

笹塚教室 H・M

合宿の授業はチェックテストを通じた習熟度別で行われ、もし授業内容が分からなくても先生が分かりやすく教えてくれる。中でも一番できるようになったのは卒と掃除の二つの分野で、発展の部分はともかく、基礎をしつかり固めることができ、すらすらとけるようになっていった。また、数学のイベントも、英語などのイベントよりも多く、それも僕が成長できた理由の一つかもしれない。



長できた理由の一つかもしれない。

夜のトレーニングルームはその日の課題を消化する場であった。そこでテストの直しをしたり、分からない事を教えてもらったりした。授業中に解けなかった問題を再びじっくり考えて、自分で答えを見つけ出すことが出来て、さらに自分を一歩前に進めることができた。

今回の合宿で僕は大切な事をたくさん学んだ。上には上がいるということを知ったし、日々の勉強の大切さというものを学んだ。正直、今すぐにでも、テストの直し屋授業の復習をしたい。合宿を終えて、受験にさらに近づいた。仲間も出来たし、受験に備え、今までの勉強とは全然レベルの違う内容の濃い勉強に取り組んでいきたいと思う。

たくさん学んだ五日間

方南教室 K・M

合宿で印象に残ったイベントのひとつは、森林浴です。先生たちが大蛇のお話の登場人物になっていて面白かったです。色々な教科のテストもみんなで協力して解けて良かったです。満点も二つ取れました。お話をハッピーエンドにする為にみんなで色々考えを出し合うのも楽しかったです。全部で二十もあるチームの中で一位を取れて、感動しました。協力して良かったです。

もう一つは、数学テーブルマッチです。私は数学が苦手で、難しい問題は一人では解けないので大丈夫かな、とかなり心配でした。でも、先生たちの劇を見て、たくさん笑ったら、心配がなくなっただけで、楽しさになりました。いざ解いてみると、わりと丸がついて実力がついたんだな、と思っただけです。結果は十九枚と半分だったけど、満足でした。みんなが問題を解いている間、先生たちは走り回って丸つけをしていて、頑張っていたので、私も頑張ろうと思えました。

合宿で学んだこと

小岩教室 A・R

私は合宿で、いつもランキング上位にいる人達や、自分と同じくらいのレベルの人と共に勉強をして、やっているのは自分だけじゃないんだということが痛いくらいによく分かりました。携帯をいじる暇があったら、単語を一つでも覚えて、テレビを見る時間はやり直しをする時間にあて、スキ間の時間を有効に使っていかないと、勉強時間が全然足りないと思いました。そのことに気づくことができたので、これからは、勉強に対する気持ちを入れ替えて、本気で勉強しようと思います。

中3ミドル合宿

合宿で学んだこと

土気教室 Y・Y

僕は、この四泊五日間で多くのことを学びました。その中でも、一番ともいえることは朝から夜までずっと勉強するということです。この合宿に来る前は塾でしか勉強しておらず、家では全く勉強せず、スマホと動画ばかり見ていました。そんな生活が続いていました。そして、むかえた合宿。初めのスターティングテストはボロボロでした。自分は分からなくて手が止まっているのに対して、周りの人たちは止まることなく解き続けていました。それを見て、ようやく受験生ということ自体を認識しました。とても悔しくて次からは、もっといい点数を取りたいと思ったので、必死に勉強しました。分からないところは積極的に質問して理解するまで解き続けました。その結果、一日目、二日目まで点数は上がり続けました。三日目の英語でも点数が低くなり、気持が落胆しそうになりましたが、やっていることは皆同じと想ったら、自然と手を動かして勉強に向かっていました。四日目の早朝テストの英語は、嬉しいことに約四十点上がっていました。そこで、仲間の存在が大切だと感じました。昔は受験は一人で戦うものだと思っていました。合宿で先生た

ちが受験は皆で臨むものと言っていました。その意味が分かった気がします。他のイベントもとても楽しかったです。これから受験が来るので、茗溪塾生全体で戦いたいと思います。

茗溪塾の中3ミドル合宿に行つて

船橋教室 Y・Y

僕は、八月十六日から二十日の五日間を通して、私はこの合宿で受験生なんだなということを実感した。午前や午後に数学の英語の授業、夜にはその授業で分からなかったページを終わらせたり、eトレで苦手なことをつぶしたりするなど、森林浴以外の日はホテルから一歩も出ない、勉強づくしの五日間だった。でも、私は夏期講習で朝から夜までいたので、そこまで苦痛ではなかったが、やはり集中が切れると時間の経過が遅く感じた。でも、先生達によるブルゾンや相棒などの劇や、森林浴やカレーコンクールなどのイベントで同じ部屋の子たちと仲良くなったので、楽しく勉強することができた。

今年は、一年や二年のときと違って、たくさん表彰されるチャンスがあったので、それがやる気につながったんだと思う。ダイクテーションと英単語のテストでは、両方とも満点を取ることができたし、不得意特訓サバイバルでは、同じ部屋のりおと同じ教室の三谷と一位をと

ることができたので、すごく嬉しかった。早朝テストは日にちを重ねることに下がってしまっていたので、そこが少しよくなかったなと思う。それでも、合宿前と比べたら、二次間数や関係代名詞はものすごくできるようになった気がする。この経験を高校入試に活かせるようにしたい。

合宿に参加して

王子教室 N・K

中学三年生になり、ようやく受験生としてのスイッチが入ったころ、僕は合宿に参加することを決意した。朝早く起き、勉強し、数々の教室の生徒が集まり、互いに高みを目指すという朝が苦手な僕にとっては、素晴らしいイベントだった。しかし、一つだけ不安なことがあった。それは、友だちができるか、ということ。王子教室でさえ他の生徒とろくにしゃべらないので、はたして、僕は五日間を乗り越えることができるのだろうか、と合宿当日が近づくと感じていった。気付けば合宿当日で、もう後戻りはできなかつた。宿に到着し、息を大きく吸って二四五の部屋に入った。最初はみんな僕を見て、おどろいていた（髪を剃っていたから？）が、みんなから僕に話しかけてくれた。話していると、次第に仲良くなり、僕たち六人の距離が縮まりました。みんなとは、とても気

が合うし、おもしろいので、本当に自分は恵まれていると感じました。

僕はみんなと過ごしたこの五日間を一生忘れません。そして素晴らしい体験させてくれた先生方や宿の人に感謝しています。この合宿で学んだこと、培ったことをこれからの勉強に活かし、受験に臨むつもりです。



中3短期集中特訓

短期集中

笹塚教室 T・S

この夏、受験生という第二の名前を背負い戦いが始まった。先輩からのメッセージには「この夏に死ぬ気で勉強した者だけが笑顔になれる。」と書いてあった。うすうす目標が決まっていた自分は今のままでは笑顔になれないと気があせりとともにやる気がこみ上げてきた。この夏は本気出そうと確信した。そして受験生としての夏が始まったのだ。絶対辛いと思っただけの一日は過ぎていく。なぜだ。なぜなんだ。どうして悪いイメージしかなかったこの夏がこんなに楽しいのか。考えるに考え、ようやく気付いた。メンバーだ！楽しいメンツであったからこそなんとかやってこれた気がした。そして思った、なんてこんな早い五日間なんだと家で一人で勉強するより断然に良いではないか。短期集中に来てよかった、そう思えた。



「昨日よりは今日、今日より明日！」

ユーカーが丘教室 A・T

私は特に英語と数学が苦手だったので上手くみんなについていけないか、人見知りなどところもあって不安だったけれど、担当の先生がチームの雰囲気明るく楽しくしてくれて、安心して勉強ができました。

二日目の朝にチームの先生が決めてくれた「昨日より今日！今日より明日！」を聞いて正直なところ……「あ、うん？」みたいな感じで思っていました。今になってみると、家に帰って授業の復習やノートまとめをして、次の日に問題が解けていたりして、今は「いいな！」と思います。

最初は全然わからなくてグダグダだったけど、少しはできるようになって感動しました。ありがとうございます。

- ・いつまでもスベリまくっても、明るく
- ・わいわいして、みんなを笑顔で
- ・ささえてくれて、ありがとうございます！！
- ・きつと明日もスベルよね……（笑）（目がシジミ♡）

「勉強って、わかると楽しいな」

船橋教室 H・R

充実した五日間だった。

私は英語の関係代名詞ができなくて困って

いたが、この五日間でほぼ一〇〇%ぐらいできるようになった。英語の先生はすごくわかりやすかった。

あと、先生のキャラが個性豊かすぎた。質問もしやすく、すごくいい環境だった。

あと、「勉強って、わかると楽しいな」って感じた。それに自分のために勉強するのは大事だけれど、教えてくれた先生のために勉強を頑張っている成績になって感謝の気持ちを伝えたいと思った。

五日間ありがとうございました。

「時間がとつても早く感じた」

稲毛教室 I・N

私が記憶している中では、五日間も他の教室の人と勉強したことはありませんでした。最初に行きたくないってずっと思っていました。が、実際に初日に来てみたら、思っていたよりも面白かったし、時間がとつても早く感じました。

英語の関係代名詞は短期集中前よりは理解できるようになったが、まだ、主格とか目的格の区別がつかないところがあります。数学は、二次関数がいままで以上に理解することができるようになりました。それは自分でも来て良かったと思います。

あとは、塾内の雰囲気か思っていたよりも良

くて勉強しやすかったです。面白い先生がほとんどだったので、楽しかったです。五日間、朝から夜まで、夏期講習より辛かったけど、良い経験でした。

「やる気があれば集中できる」

ユーカリが丘教室 K・M

最初、私は人見知りをするので心配でした。だけど、先生も面白いし、友達もいたので心配がなくなっていました。

英語の関係代名詞はわかっている思っていたけれど、あまりわかっています。でも、先生がわかりやすく教えてくれて前よりもわかることができました。

数学は、一次関数も二次関数も基本はわかっていたけれど、応用はできないと思った。入試までに応用もしっかり解けるように力をつけていきたいです。

ファイナルテストでも解き直せばわかるのにミスが多かったので、ミスをなくしていきたいです。

短期集中特訓を通じて、「長い時間の中でもやる気があれば集中できるとわかりました。ここからの受験勉強も心折れずに頑張っていきたいです！

短期集中特訓・文フェス講座より

「私は米ファースト」

S・T

日本で昔から一番食べられてきたのは何だろうか。私は米だと思う。米は弥生時代から栽培が始まり、現代では品種改良が行われ、一口に米といってもたくさん品種が世に出回るようになった。

なぜ、私が米ファーストかというと、現代における、来たる食糧難の対抗策になるかもしれないからである。今の日本の主食用としての米の自給率は一〇〇%になっている。ならば、その対抗策になるのではないかと思った。

例えば米は小麦粉の代わりになることもできる。今、小麦の国内自給率はたったの12%である。さらに年々減少している。小麦が無くなったら、みんなが好きなラーメンなどの麺類、パン類、揚げ物類、たくさん料理が食べられなくなってしまう。しかし、米を使った米粉なら、麺類だとベトナムのフォー、パン類なら米粉パン、てんぷらなら小麦粉を米粉に置き換えて代用できる。なので、米だけでもたくさん料理を作ることができる。したがって米は用途が多く便利である。

だが、米にも都合が悪い点がある。まず、米には収穫時期があるという問題である。でもこれは、ビニールハウスで温度、湿度、日光を調節して栽培すればよい。もう一つの問題は農家



Aチーム



Bチーム



Cチーム



D
チ
ー
ム



E
チ
ー
ム



F
チ
ー
ム



短期集中特訓・船橋会場



短期集中特訓・笹塚会場